



## 1. 化学識別子及び会社情報

---

化学識別子 (製品名) :	<b>PRECISA(R) CRISP 151</b> 食品用デンプン - 加工 (加工食品用デンプン)
識別の他の手段 :	
化学族 :	加工デンプン
推奨される使用および使用制限 :	
推奨される使用 :	食品用途。
使用上の制限事項 :	知見なし

サプライヤー名、住所および電話番:

供給会社

イングレディオン・ジャパン株式

東京都港区新橋3-5-10

新三ビル2F

日本

Tel: +81-3-3504-9665 (営業時間内)

CHEMTREC - 緊急連絡先 (製品における医療、輸送対応 週7日間/24時間

グローバル (米国以外) 電話番号 : +1 703-741-59

オーストラリア : +(61)-290372

中国 : 4001-204937

香港 : 800-968-793

インド : 000-800-100-714

インドネシア : 001-803-017-91

日本 : +(81)-3-4520-9637

マレーシア : +(60)-392125794, 1-800-815-30

ニュージーランド : +(64)-98010

フィリピン : +(63) 2-395-3308, 1-800-1-116-10

シンガポール : +(65)-31581349, 800-101-220

韓国 : +(82) 070-7686-0086, 00-308-13-2549

台湾 : +886-2-7741-4207\*, 00801-14-8954

タイ : 001-800-13-203-998

ベトナム : +(84)-4445819



\*が付いている国の電話番号は、その国の国内でダイヤルする必要がありま  
SDSに関する要望、その他情報はセクション16に記載の各国の顧客サービスにご連絡くだ

## 2. 危険識別

JIS Z 7252 : 2014による分類

国際調和化  
システムハザ  
ードシンボル

ハザード記号は  
不要

JIS Z 7252:2014に従った分類

信号語 :

危険有害性情報 :

予防策 :

GHSに従って危険物として分類されていな

注意喚起語は必要ありません。

ハザードステートメントは必要ありません。

注意書きは必要ありません。

その他の危険:

何も知られていません

## 3. 成分/組成情報

化学名	類義語	CAS番号	%
この製品は危険物として分類されていませ			

## 4. 応急措置

異なる暴露経路、すなわち吸入、皮膚および眼への接触、および摂取に応じて細分化された必要な措置の記:

吸入 :

新鮮な空気が得られるところに移すこと。炎症が持続する場合は医師の指  
を受けること

アイコンタクト

もし症状が見られた場合は、医師の治療を受けること瞼を開いたまま、 |  
薬溶液やきれいな水で洗浄して粒子を取除くこと

スキンコンタクト

皮膚を石鹸と水で洗浄すること

経口摂取 :

必要なし

予想される急性症状遅延効果および最  
重要症状/影響 :

粉塵粒子が身体刺激剤となる可能性がある。  
粉塵爆発が起こる可能性がある

医学的な配慮 :

何も知られていません

## 5. 消火手段

消火媒体：

適切な消火媒体： 化学消火剤，二酸化炭素，放射水煙，水

不適切な消火媒体： 何も知られていません

特定の危険： 最低発火温度 約390C 最低爆発濃度 約70 mg/l  
電気発火による最低エネルギー 約 0.06 ジュー

危険な燃焼生成物： この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。

火災PPE： 特別な処置はない。

## 6. 漏出時の措置

個人の注意事項、保護装備及び緊急時の手順： 要求されている保護具を使用してください

封じ込めの手段と物質および清掃の手段と物質： 粉塵を防止するために通常の予防措置に従うこと。  
粉末を吸入しないようにすること  
速やかに掃き取り、掃除機をかけ、適した廃棄処分用容器に回収すること

## 7. 取扱いおよび保管上注意

安全取り扱い上の注意： 化学薬品取扱いに関する通常の予防措置が適用できる。

保管：

安全保管条件：

特別な感度： 知見なし

静電気に対する感度： 有

その他の注意事項： 通常の使用条件では粉塵の発生を最低限に押えるよう注意を払うこと  
粉末の吸引を予防する為、保管場所を掃除すること。

安全パッケージ材料： データなし

## 8. 暴露防止及び保護措置

職業暴露限界値と生物学的限界値：

化学成分	日本は - 曝露限界を推奨 - TWA	日本 - 推奨露光限度 - 天井制限
記載されていなし		



1.0 mg/m<sup>3</sup>未満で作業をすること

技術管理：	データなし
個人用保護装備：	
呼吸器保護：	データなし
人工呼吸器のタイプ（複数可）：	NIOSH 認可の防塵マスクの着用を推奨。
眼の保護：	安全メガネを推奨。
皮膚および身体保護：	制服、カバーオール或いは実験着を着用して下さい
手の保護：	データなし
その他の保護：	データなし
衛生：	データなし

## 9. 物理的および化学的性質

---

化学物質の外観（例：物理的状态や形、色）：	
物理的状态：	粉末
色：	白色
臭気：	デンプン特有の臭い
臭気限界：	知見なし
pH:	知見なし
pH（1%）溶液:	約 6
融点/凝固点（ ）:	
融点（ ）:	知見なし
凝固点（ ）:	データなし
沸点、初留点および沸騰範囲（ ）:	データなし
引火点（ ）:	データなし
引火点法:	知見なし
蒸発率:	適用外
燃焼性（固体、気体）:	知見なし
高い/低い可燃性または爆発限界:	
高い可燃性または爆発限界:	知見なし
低い可燃性または爆発限界:	知見なし
蒸気圧:	知見なし
蒸気密度:	知見なし
比重（相対密度）:	1.5000000
溶解度:	可溶性

---



n-オクタノール/水分係数:	知見なし
自然発火温度 ( )::	データなし
熱分解温度 ( )::	知見なし
粘度 ( 粘性係数 ):	知見なし
分解熱:	知見なし
重量による揮発分:	知見なし
VOC:	知見なし
分子式:	知見なし
分子量:	> 10000
液体密度:	知見なし
VOC ( 適用* - 2重量%の硬化剤 - 免除と水 ):	NAP or
かさ密度:	知見なし

## 10. 安定性及び反応性

---

反応性:	反応性なし
化学安定性:	光遮断下、常温で安定。
危険反応:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	何も知られていません
不親和性物質:	データなし
危険分解生成物:	この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。

## 11. 危険情報

様々な毒物学的 ( 健康 ) 影響とその影響を特定するために利用可能なデータ:

可能性のある暴露経路 ( 吸入、摂取、皮膚および眼への接触 ) に関する情報:	データなし
曝露の影響を受ける潜在的な臓器:	何も知られていません
毒性を変える化学的相互作用:	何も知られていません
物理的、化学的および毒物学的特性に関する症状:	データなし

短期および長期の曝露による遅発性および即時性の影響ならびに慢性的な影響:

経口摂取の刺激:	データなし
摂取毒性:	何も知られていません
スキントカ:	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません。推奨された取扱いや使用条件では有害な影響を及ぼすと思われません。ほとんど言



吸収：	性はない。
吸入刺激：	データなし
吸入毒性：	データなし
アイコンタクト：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ
慢性的な影響：	何も知られていません
吸入：	データなし
スキンコンタクト：	データなし
皮膚吸収：	データなし
摂取：	データなし
感作：	何も知られていません
変異原性：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ
繁殖毒性：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ
発がん性：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ
特定標的臓器毒性 - 単回暴露：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ
特定標的臓器毒性 - 反復暴露：	適用外
誤嚥の危険性：	入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ

毒性の数値的尺度（急性毒性推定値など）：

化学名	LD50 経口	LD50 皮膚	LC50 吸入
データなし			

## 12. 環境影響情報

生態毒性： 知見なし

環境毒性学データ：

化学名	CAS番号	水生EC50甲殻類	水生ERC50藻類	水生LC50魚類
データなし				

持続性及び分解性： 何も知られていません

生物濃縮の可能性： データなし

土壌内移動性： 未知の

オゾン層への危険性:

何も知られていません

### 13. 廃棄メモ

残渣からの廃棄物:

国の法律、或いは、地方の条令に従い、廃棄処分を行うこと

空のコンテナの警告:

空の容器は製品の残留物を含むため、容器が空になった後でも製品安全データシートやラベルの警告事項に従うこと

### 14. 輸送情報

道路、鉄道または内陸水路による危険物国際輸送 (ADR):

国連番号: データなし  
 製品名 (国連出荷正式名): 適用できません  
 国連分類[輸送危険有害性クラス]: 適用できません  
 パッキンググループ (該当する場合): 適用できません  
 DOTの説明: データなし

危険物国際海上輸送 (国際海上危険物規則/国際海事機関) :

国連番号: データなし  
 製品名 (国連出荷正式名): 適用できません  
 国連分類[輸送危険有害性クラス]: 適用できません  
 パッキンググループ (該当する場合): 適用できません

危険物国際空輸 (国際航空運送協会) :

国連番号: データなし  
 製品名 (国連出荷正式名): 該当せず  
 国連分類[輸送危険有害性クラス]: 適用できません  
 パッキンググループ (該当する場合): 適用できません  
 海洋汚染物質 (Y/N): 知見なし

大量に液体物質を搬送する際はマルポール条約附属書II IBCコード(Y/N)に従うこと

特別注意事項: 海上輸送の際には、IMO規則に従ってください

### 15. 規制情報

このセクションでは安全データシートが適用される地域/国において特定の化学物質に適用される法律の名前などを含む情報を提供します。法律に関連する規制およびその他の適用される法律の名称に関する情報が含まれるまで

TSCA

当該製品はToxic Substances Control Act, 15 U.S.C. 2601 et. seq.に係る全ての規定に準拠して製造されている

FDA

21CFR172.892.

日本の労働安全衛生法 :

化学名	CAS番号	日本ISHL通知物質
データなし		

日本の汚染物質放出および移転登録法 :

化学名	CAS番号	PRTRクラス2物質	PRTR法 - クラス2物質
データなし			

日本の毒物及び劇物取締法 :

化学名	CAS番号	日本の毒物および劇物	日本の特定有害物質
データなし			

## 16. その他情報

改訂日:	03-11-2021
スーパーシー:	30-07-2021
リビジョン番:	9
改訂の理由:	S05-FIRE-PPE-JP Standard Phrase Change
お問合せ先:	日本: イングレディオンのジャパン株式 カスタマーサービス: +81-3-3504-9000
追加情報:	何も知られていません
開示:	添付のデータは、Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業が信頼できると信じている情報から編集されており、私たちの知識と信念は正確です。ただし、Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業は、データの正確性または完全性に関していかなる保証または表明も行うことはできません。当社は、これらに関する責任または損害についても、従業員、顧客、またはその他の関係者の保護に関してお客様に助言することについても責任を負いません。この情報の適用性、または特定の用途に対する製品の適合性を判断するには、独自のテストを行う必要があります。 Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業は、商品性、正確性、使用への適合性、または特定の保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わず、すべての保証を明示的に否認します。この文書の目的、および非侵害。国際物品売買契約に関する国際連合条約は、Ingredion IncorporatedおよびIngredionグループの企業による製品の販売には適用されません。





PRECISA(R) CRISP 151

れないものとして  
INGREDIONのマークとロゴは、Ingredionグループの商標で